

安全安心な街に

警察署と各種団体が呼び掛け



ゆめタウン邑久店前で1月10日、安全安心の街づくりキヤンペーンが行われました。1月10日の110番の日にちなみ、瀬戸内警察署、すこやかハートランド、地域安全推進員、少年警察協助員、交通警察協助員、交通安全母の会がタイアップし、市民に安全安心の街づくりを呼び掛けました。たときは、あわることなく、落ち着いて110番通報し、情報を寄せてほしい」とあります。その後、メッセージ付きシクラメンやコンニャク、ミカン、メザシなど200人分が、市民の皆さんに手渡されました。

事故ゼロ目指しとかけたメザシや安全野菜などを手渡し、安全安心の街づくりを呼び掛けます



感謝の気持ちを込めて

牛窓海水浴場の海岸清掃

牛窓地区で観光業に携わる人たちの「幹会」、障害者授産施設の会員らでつくるすみれ会、幡子ども会の30人が12月26日、牛窓海水浴場の海岸清掃を行いました。

初日の出を見に大勢の皆さんが訪れる場所でもあり、気持ちよく初日の出を拝んでもらおうと、8年前から続いています。「わたしたちが呼び掛け始まりました。

「きれいになるのは気持ちいい」と、子どもたちも気持ちは嬉しいです。寒空の下、生き生きとした表情でごみや木々を拾っていました。

子どもたちの目はくぎ付け

会場が一体になり楽しんだ人形劇観劇会

邑久ライフォーラムが12月11日、邑久郷土資料館で人形劇観劇会を開き、親子連れ41人が楽しみました。

おはなしサークル「ちまち・どんどん」は、「まだからおくりもの」など2冊の絵本を読み聞かせ。仕掛け絵本をめくるたびに子どもたちのひとみが輝き、楽しいやりとりが続きました。

「エプロンバーベーズ」のエプロンシアターも、子どもたちの好奇心を刺激。エプロンのポケットから何が出てくるか興味津々の子どもたちに、出演者の皆さんの顔がほころびました。

「ちょうどかえる一座」の人形劇「しらゆきひめ」では、子どもたちが身を乗り出して見入っていました。



さまままな願い込め

牛窓神社に絵馬奉納



「サンタさんありがとう」と照れながらプレゼントを受け取る子ども

先生は近所のおじいさんやおばあさん

玉津小学校で地域文化にふれあう会

胤草悠理さん（12歳）は、「近所

のおじいちゃんやおばあちゃんと一緒に一緒に飾りづくりができて楽しかった」とつっこりました。

最後に、玉津幼稚園児・保育園児のおじいちゃんやおばあちゃんと一緒に一緒に飾りづくりが準備した、きちんとついた」とつっこりました。

田植えから収穫まで農業体験をしている田んぼ（米米君）で青田刈りした、お飾り用の稻わらを使ってお飾りづくり。地域のおじいさん・おばあさんら34人も参加して、子どもたちにお飾りの作り方を手ほどき。子どもたちは慣れない手つきで、一つ二つと次々に仕上げていきました。

玉津小学校（秋山恵子校長・児童36人）で12月20日、地域文化にふれあう会が催されました。

牛窓神社に平成18年の干支「戌」が書かれた大絵馬が奉納されました。テーマは家族愛。安産や子宝のマスクコットともいえる戌は、現代社会の少子化に歯止めをかける願いも込めて書かれています。

昭和21年生まれの年男5人（牛窓町内有志）が奉納し、末長昭吾さん（75歳・牛窓町牛窓）が制作、森正敏さん（70歳・牛窓町牛窓）が文字と絵を書き完成しました。

絵馬は大晦日にライトアップ。その後2月3日まで飾られます。境内には落書き絵馬も置かれ、参拝した人々は思い思いの願い事を書いていました。



牛窓の風景や犬の家族が書かれた大絵馬

